# 平成 28 年度 沖縄県 MICE 開催実態調査事業 報告書 (概要版)

平成 29 年 3 月

沖縄県

# 目次

1.		開	催集	態調査	2
				の目的	
	1.2			至手法	
	1.3				
	1.	3.	1	調査結果概要	4
	1.	3.	2	調査結果詳細	7
2.		参	:考資	料	24
	2.1		開催	生実態調査 調査票	24
	2.2		ガイ	ドライン	26

# 1. 開催実態調査

#### 1.1 調査の目的

沖縄県が定める「沖縄 21 世紀ビジョン実施計画」では平成 33 年度に MICE 開催件数 1,000 件、参加者数 20 万人を目標としている。

目標達成に向け、成長著しいアジア地域や国内 MICE 開催需要を沖縄に取り込み、さらなる MICE 振興を図るべく、MICE 開催の誘致に加え MICE 人材の育成、受入れの推進及び整備を進めている。

さらに、沖縄県では、今後の MICE 施策推進の指針となる「沖縄 MICE 振興戦略」の策定を進めており、本調査業務は同戦略における MICE 振興の方向性や各種具体的施策を検討する際の基礎資料とするため、本県の MICE 開催実態を把握することを目的している。

#### 1.2 調査手法

調査は郵送式アンケートにより実施した。調査対象は以下の通りである。

- ・平成 27 年の MICE 開催実態統計調査で対象とした施設
- ・平成27年調査で対象となっていなかったMICE施設や宿泊施設(収容人数150名以上)なお、データ集計に際しては、アンケート結果をそのまま集計するのではなく、以下の内容について精査した上で集計を行った。
  - ・各事業所から回答があった開催実態の中で、催事名及び開催期間が重複した場合、同 一催事とみなし統合
  - ・「沖縄県 MICE 開催実態調査ガイドライン」(県外・海外から 10 名以上の参加者があること) に該当する実績を集計(ガイドラインで MICE とみなされない催事を除外)

推移と実態を把握するために、調査対象は前年度を踏襲したが、電話によるアンケート回収を実施することにより回収率の向上を図った。

また開催件数、施設所在エリア、受入れ環境等、多様な調査対象先を抽出し、個別インタビューを実施した。

図表 1. 過去5年の調査対象件数と回答率

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
調査対象件数	208	188	350	350	348
回答件数	137	139	202	202	303
回答率	66%	73%	58%	58%	87%

図表 2. 平成 28 年調査対象区分と回答内容

	団体・施設・機関	送付		答(MICE	受入の確認	<u>?</u> )	未回答	回答率
	四体 一胞故 一版闺	件数	受入有	受入無	不明	合計	人可以	凹合华
会	議施設	58	20	31		51	7	88%
ホ	テル	165	40	101		141	24	85%
	リゾートホテル	109	33	59		92	17	84%
	シティーホテル	22	6	14		20	2	91%
	宿泊特化型ホテル	34	1	28		29	5	85%
ュ	ニークベニュー	11	6	2		8	3	73%
旅	行社	12	8	1		9	3	75%
体	験プログラム	31	9	20		29	2	94%
視	察・見学	31	4	24		28	3	90%
官	公庁	39	7	29		36	3	92%
Ĭ	ルフ場	1	0	1		1	0	100%
	合計	348	94	209	0	303	45	87%

#### 1.3 調査結果

#### 1.3.1 調査結果概要

沖縄県における MICE 開催件数は、平成 26 年が 1,023 件、平成 27 年が 1,166 件、平成 28 年が 1,177 件と堅調な伸びをみせている。

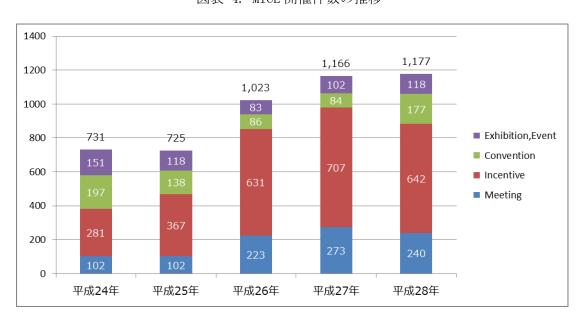
- 1.2 調査手法に記述したとおり、今回調査は回答件数が大幅に増えたことも、件数増加の原因として考えられる。
- M・I・C・Eの催事別の開催件数をみると、Incentive の件数が突出して多く、全体の 5 割強を占める。

ただ全体比としては Incentive の占める割合が減り、Convention の伸びが著しく、Exhibition, Event が微増している。

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成	28年	
	件数	件数	件数	件数	件数	前年	
Meeting	102 (14%)	102 (14%)	223 (22%)	273 (23%)	240 (20%)	▲ 33	<b>▲</b> 12%
Incentive	281 (38%)	367 (51%)	631 (62%)	707 (61%)	642 (55%)	<b>▲</b> 65	▲9%
Convention	197 (27%)	138 (19%)	86 (8%)	84 (7%)	177 (15%)	93	111%
Exhibition, Event	151 (21%)	118 (16%)	83 (8%)	102 (9%)	118 (10%)	16	16%
合計	731	725	1, 023	1, 166	1, 177	11	1%

図表 3. 開催実態年別件数 (平成 24~28 年)



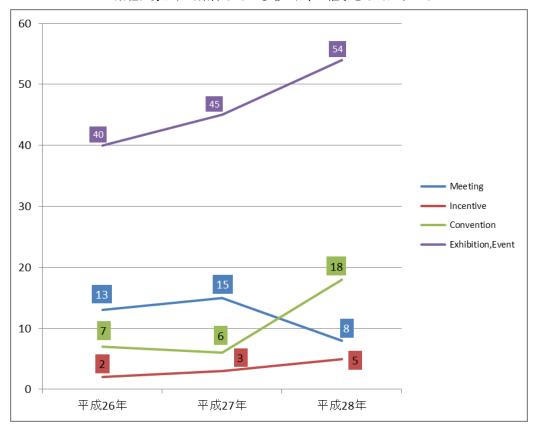


開催規模の傾向は、参加者 10~49 名の小規模催事がもっとも多いものの、全体比としては前年の 55%から 44%へと減少し、中規模および大規模催事の割合が増加している。催事種別でみると、Meeting、Incentive は 99 名以下の小規模の催事、Convention は 100~999 名の中規模クラス、Exhibition, Event は 1,000 名を超える大規模の催事が多い。Conventionについては、中規模・大規模クラスともに件数が増えている。

図表 5. 参加者 1,000 名以上開催件数 (平成 26 年~28 年)

区分	平成26	年	平成27	7年	平成28年		
区力	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
Meeting	13	21%	15	22%	8	9%	
Incentive	2	3%	3	4%	5	6%	
Convention	7	11%	6	9%	18	21%	
Exhibition, Event	40	65%	45	65%	54	64%	
合計	62		69		85		

※班に分かれて来沖しているものは、1 催事としてカウント

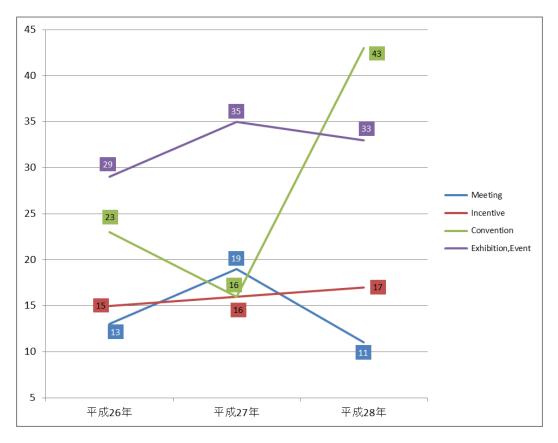


県外や海外から多くの参加者(県外・海外で合計 300 名以上)を集める催事は、開催件数が徐々に伸びている。

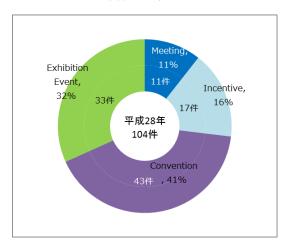
MICE 構成比に変化が見られ、Exhibition, Event が全体の 4 割を占めていた前回調査に対し、今回調査では Convention の開催件数が 4 割超となり、Exhibition, Event、Incentive が続き、Meeting の開催比率が減少する結果となった。

図表 6. 海外+県外参加者 300 名以上開催件数 (平成 26 年~28 年)

区分	平成26	6年	平成27	7年	平成28年		
区力	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
Meeting	13	16%	19	22%	11	11%	
Incentive	15	19%	16	19%	17	16%	
Convention	23	29%	16	19%	43	42%	
Exhibition, Event	29	36%	35	41%	33	32%	
合計	80		86		104		



平成 28 年



#### 1.3.2 調査結果詳細

#### (1) 月別開催件数

参加者数でみると、4月と10月が突出しているが、4月開催の沖縄国際映画祭開催(平成27年度から4月開催)および10月開催の第6回世界のウチナーンチュ大会の影響が大きいと考えられる。

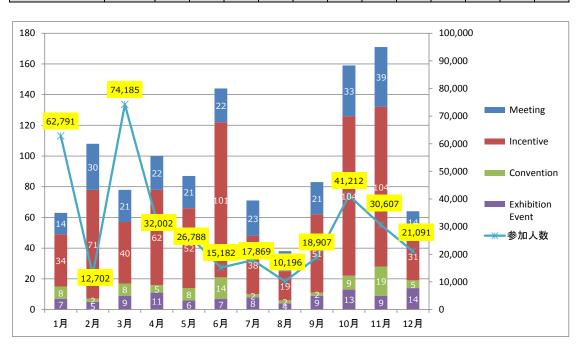
月別の開催件数を見ると、4月、6月、10月、11月の開催件数が多く、一般観光の需要が相対的に低い時期にピークがくるという傾向は、前回調査と変わらない。

多くの参加者の移動や宿泊の確保が必要となる MICE の開催は、航空券や客室の確保のしやすさ、価格面から、一般観光のピークをはずした時期が好まれる傾向にある。

図表 7. 月別開催件数 (平成 27·28 年)

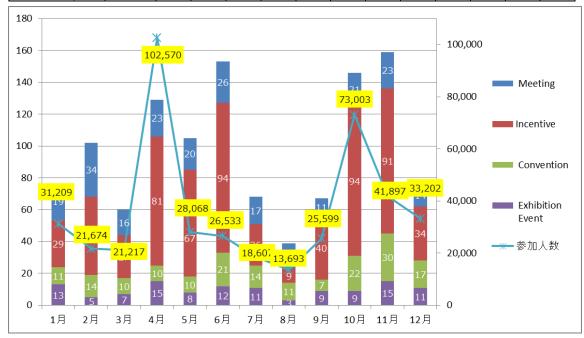
平成 27 年

1 7-74 - 1														
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Manting	件数	273	14	30	21	22	21	22	23	13	21	33	39	14
Meeting	(%)	23%	5%	11%	8%	8%	8%	8%	8%	5%	8%	12%	14%	5%
T+:	件数	707	34	71	40	62	52	101	38	19	51	104	104	31
Incentive	(%)	61%	5%	10%	6%	9%	7%	14%	5%	3%	7%	15%	15%	4%
0 1:	件数	84	8	2	8	5	8	14	2	2	2	9	19	5
Convention	(%)	7%	10%	2%	10%	6%	10%	17%	2%	2%	2%	11%	23%	6%
Exhibition	件数	102	7	5	9	11	6	7	8	4	9	13	9	14
Event	(%)	9%	7%	5%	9%	11%	6%	7%	8%	4%	9%	13%	9%	14%
<b>∧</b> =I	件数	1, 166	63	108	78	100	87	144	71	38	83	159	171	64
合計	(%)	100%	5%	9%	7%	9%	7%	12%	6%	3%	7%	14%	15%	5%



平成 28 年

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Meeting	件数	240	19	34	16	23	20	26	17	16	11	21	23	14
Meeting	(%)	20%	8%	14%	7%	10%	8%	11%	7%	7%	5%	9%	10%	6%
I	件数	642	29	49	27	81	67	94	26	9	40	94	91	34
Incentive	(%)	55%	5%	8%	4%	13%	10%	15%	4%	1%	6%	15%	14%	5%
0	件数	177	11	14	10	10	10	21	14	11	7	22	30	17
Convention	(%)	15%	6%	8%	6%	6%	6%	12%	8%	6%	4%	12%	17%	10%
Exhibition	件数	118	13	5	7	15	8	12	11	3	9	9	15	11
Event	(%)	10%	11%	4%	6%	13%	7%	10%	9%	3%	8%	8%	13%	9%
A =1	件数	1, 177	72	102	60	129	105	153	68	39	67	146	159	76
合計	(%)	100%	6%	9%	5%	11%	9%	13%	6%	3%	6%	12%	14%	6%



#### (2) 規模別開催件数

規模別の開催件数を見ると、 $10\sim49$  名の小規模の催事がもっとも多いものの、全体比としては前年度の55%から44%へと下回り、中規模および大規模の催事の割合が増加している。催事種別でみると、Meeting、Incentive は99 名以下の小規模の催事、Convention は $100\sim999$  名の中規模催事、Exhibition,Event は1,000 名を超える大規模催事が多い。

Convention については、中規模・大規模クラスともに件数が増えている。

図表 8. 参加人数別開催件数 (平成 27・28年)

平成 27 年

参加人数(人) 区分 件数 割合 M 124 19% I 494 77% С 15 2% 10 ~ 49 Ε 10 2% 合計 643 55% М 58 30% 112 57% I C 8% 16 50 ~ 99 Ε 10 5% 合計 196 17% M 62 31% I 85 43% С 33 17% 100 ~ 299 Ε 17 9% 合計 197 17% M 14 23% 13 I 21% C 14 23% 300 ~ 999 20 Ε 33% 合計 61 5% M 15 22% I 3 4% 1,000 ~ С 6 9% Ε 45 65% 69

合計

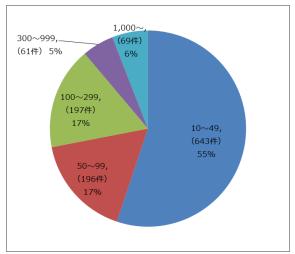
合計

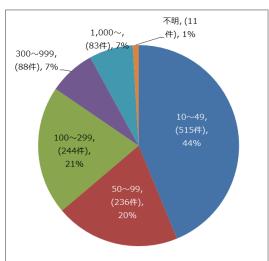
6%

1, 166

平成 28 年

参加人数(人)	区分	件数	割合
	М	143	28%
	I	356	69%
10 ~ 49	С	2	0%
	Е	14	3%
	合計	515	44%
	M	40	17%
	I	151	64%
50 ~ 99	C	38	16%
	Е	7	3%
	合計	236	20%
	M	32	13%
	I	117	48%
100 ~ 299	С	73	30%
	Е	22	9%
	合計	244	21%
	M	10	11%
	I	15	17%
300 ~ 999	C	42	48%
	Е	21	24%
	合計	88	7%
	M	8	10%
	I	3	4%
1,000 ~	C	18	22%
	E	54	65%
	合計	83	7%
	М	7	64%
	I	0	0%
不明	<u>C</u>	4	36%
	E	0	0%
	合計	11	1%
合計		1, 17	די





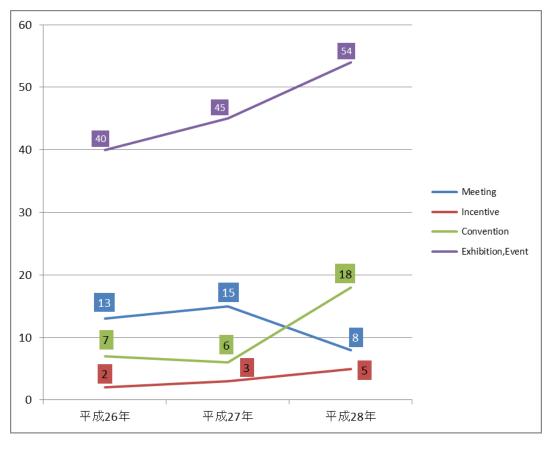
# (3) 大規模催事開催件数

参加者が 1,000 名を超える大規模催事の開催件数は、前年比で 69 件から 85 件へ 19%増え、特に Convention の伸びが著しい。

図表 9. 参加者 1,000 名以上開催件数 (平成 26 年~28 年)

区分	平成26	年	平成27	7年	平成28年		
区刀	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
Meeting	13	21%	15	22%	8	9%	
Incentive	2	3%	3	4%	5	6%	
Convention	7	11%	6	9%	18	21%	
Exhibition, Event	40	65%	45	65%	54	64%	
合計	62		69		85		

※班に分かれて来沖しているものは、1 催事としてカウント



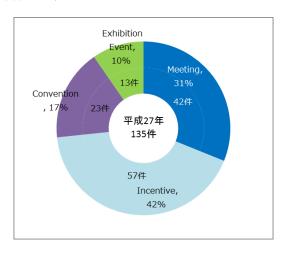
# (4) 県外・海外参加者が多い催事種別

海外参加者 10 名以上の催事をみると、Incentive の開催件数割合が高い。また、前回調査に比べ、Convention の割合が 17%から 24%へ伸びた。

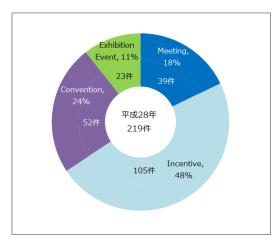
図表 10. 海外参加者 10 名以上開催件数 (平成 27·28 年)

区分	平成2	7年	平成28年		
区刀	件数割合		件数	割合	
Meeting	42	31%	39	18%	
Incentive	57	42%	105	48%	
Convention	23	17%	52	24%	
Exhibition Event	13	10%	23	11%	
合計	135		219		

平成 27 年



平成 28 年



海外参加者が50名を超える催事については、開催件数が54件から86件へ57%の増加となった。Meetingが開催件数・割合ともに減った一方、Incentive、Conventionの開催件数の伸びが著しい。

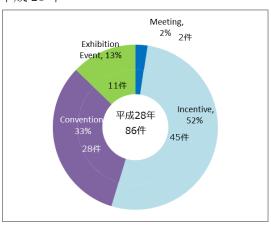
図表 11. 海外参加者 50 名以上開催件数 (平成 27・28 年)

区分	平成2	7年	平成28年			
区方	件数	割合	件数	割合		
Meeting	14	26%	2	2%		
Incentive	22	41%	45	52%		
Convention	6	11%	28	33%		
Exhibition Event	12	22%	11	13%		
合計	54		86			

平成 27 年

Exhibition
Event
22%
12件
14件
平成27年
54件
Incentive
41%

平成 28 年



## (5) 開催期間が長い催事

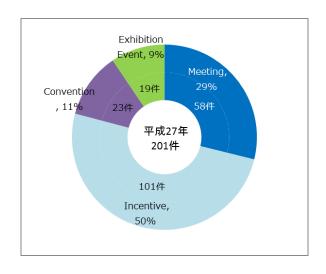
開催が3日以上にわたる長期の催事の開催件数は、前年と比較して201件から520件へ157%の伸びとなった。全体としてはIncentiveの割合が大きく、まとまった時間をとって、じっくりと社員の士気や結束力を高めようという主催者のニーズがうかがえる。

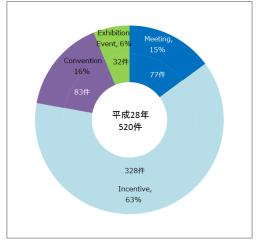
図表 12. 開催 3 日以上開催件数 (平成 27·28年)

区分	平成2	7年	平成28年			
<b>运</b> 力	件数	割合	件数	割合		
Meeting	58	29%	77	15%		
Incentive	101	50%	328	63%		
Convention	23	11%	83	16%		
Exhibition Event	19	9%	32	6%		
合計	201		520			

平成 27 年

平成 28 年





# (6) 海外3カ国以上から参加者のある催事

海外3カ国以上から参加者のある催事は、開催件数に占める割合は28%から35%へと増加しており、特にConventionの開催が増えている。

図表 13. 参加国別開催件数 (平成 27・28 年)

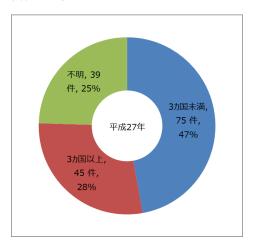
平成 27 年

参加国数	区分	件数	割合	
	Meeting	20	27%	
	Incentive	42	56%	
3カ国未満	Convention	7	9%	
	Exhibition Event	6	8%	
	合計	75	47%	
	Meeting	28	62%	
	Incentive	4	9%	
3カ国以上	Convention	11	24%	
	Exhibition Event	2	4%	
	合計	45	28%	
	Meeting	11	28%	
	Incentive	12	31%	
不明	Convention	10	26%	
	Exhibition Event	6	14%	
	合計	39	25%	
	合計	15	9	

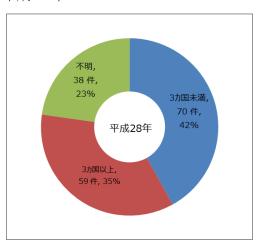
平成 28 年

参加国数	区分	件数	割合	
	Meeting	17	24%	
	Incentive	35	50%	
3カ国未満	Convention	6	9%	
	Exhibition Event	12	17%	
	合計	70	42%	
	Meeting	21	36%	
	Incentive	3	5%	
3カ国以上	Convention	29	49%	
	Exhibition Event	6	10%	
	合計	59	35%	
	Meeting	17	45%	
	Incentive	8	21%	
不明	Convention	10	26%	
	Exhibition Event	3	8%	
	合計	38	23%	
	合計	16	7	

平成 27 年



平成 28 年



#### (7) 市町村別開催件数

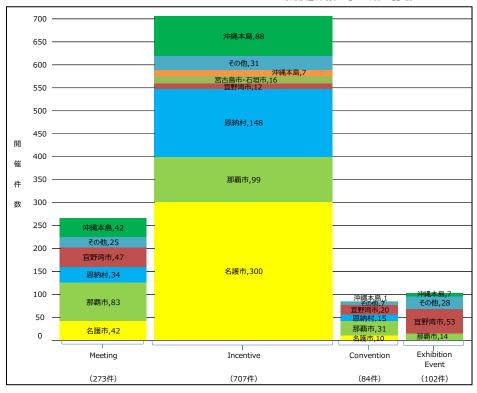
市町村別の開催件数を見ると、前回調査の1位2位が入れ替わって、那覇市が最多、ついで名護市となっている。この2市町村で、全体の6割を占める案件が開催されている。前回調査から大きな伸びを見せたのが、18件から35件に増加した石垣市と8件から31件に増加した南城市である。両市ともIncentiveの増加が特徴的である。

図表 14. 地域別の開催実態件数(平成 27・28 年)

平成 27 年

市町村	開催件数	М	I	С	Е
名護市	359	42	300	10	7
那覇市	227	83	99	31	14
恩納村	197	34	148	15	0
宜野湾市	132	47	12	20	53
石垣市	18	6		3	0
宮古島市・石垣市	18	0		1	
読谷村	17	4	13	0	0
本部町	12	3	9	0	0
糸満市	11	3	6	0	2
南城市	8	0	2	0	
浦添市	8	1	0	0	7
北中城村	4	4	0	0	0
北谷町	4	1	0	1	
宮古島市	3	0	0	0	3
南風原町	2	0	1	1	0
沖縄市	2	1	1	0	0
西原町	2	1	1	0	0
那覇市・金武町	1	0	1	0	0
那覇市・西原町	1	1	0	0	0
那覇市・名護市	1	0	1	0	0
名護市・恩納村	1	0	0	1	0
沖縄本島	138	42	88	1	7
合計	1, 166	273	707	84	102

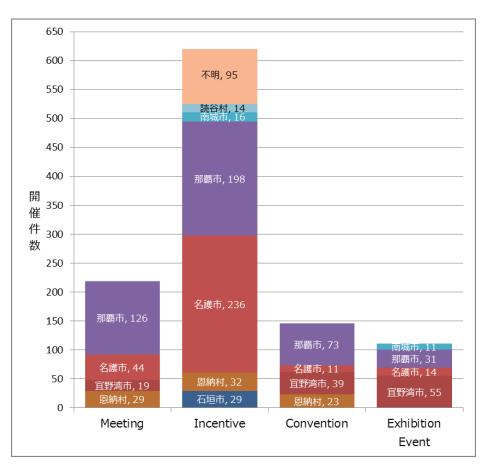
※開催件数の多い順に記載



平成 28 年

市町村		開催件数	Meeting	Incentive	Convention	Exhibition Event
那覇市		428	126	198	73	31
名護市		305	44	236	11	14
宜野湾市		117	19	4	39	55
不明		100	4	95	1	0
恩納村		84	29	32	23	0
石垣市		35	2	29	4	0
南城市		31	3	16	1	11
読谷村		21	5	14	2	0
浦添市		7	1	0	2	4
北谷町		5	0	2	2	1
西原町		7	1	0	6	0
糸満市		5	1	3	1	0
宮古島市		6	2	1	2	1
本部町		5	1	4	0	0
渡嘉敷村		5	2	1	2	0
うるま市		4	0	4	0	0
久米島町		4	0	0	4	0
沖縄市		2	0	1	1	0
恩納村・宜野湾市		1	0	0	1	0
宜野湾市・北谷町		1	0	0	0	1
北中城村		1	0	0	1	0
那覇市・名護市		1	0	1	0	0
南風原町		1	0	0	1	0
与那国町		1	0	1	0	0
	信	1, 177	240	642	177	118

※開催件数の多い順に記載



※10件未満の市町村については表示しておりません。

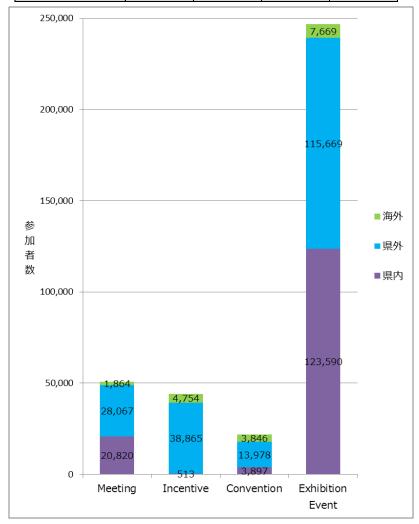
#### (8) 参加者の地域分布

参加者の地域分布をみると、参加者数の多い Exhibition, Event については、県内参加者が 4 割を占める一方、Meeting については県内外の参加者が拮抗しており、Incentive、Convention については県外参加者が、62%から 83%と大半を占める。全体としてみると県内・県外の参加者数が拮抗しており、海外参加者はまだわずかではあるが、前回調査から微増している。

図表 15. 地域別参加者数 (平成 27·28 年)

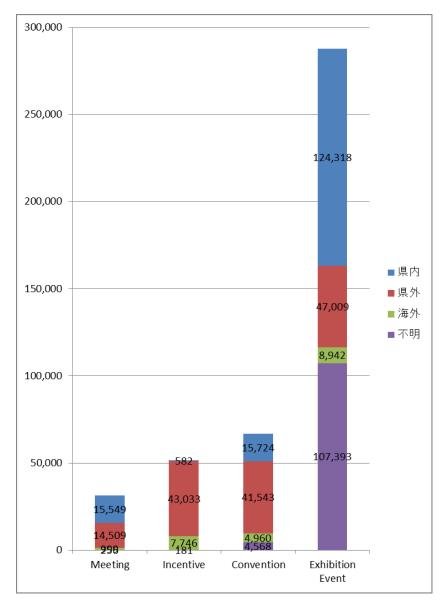
平成 27 年

		合計	県内	県外	海外
Meeting	人数	50, 751	20, 820	28, 067	1, 864
Meeting	(%)	14%	41%	55%	4%
Incentive	人数	44, 132	513	38, 865	4, 754
Incentive	(%)	12%	1%	88%	11%
Convention	人数	21, 721	3, 897	13, 978	3, 846
Convention	(%)	6%	18%	64%	18%
Exhibition	人数	246, 928	123, 590	115, 669	7, 669
Event	(%)	68%	50%	47%	3%
合計	人数	363, 532	148, 820	196, 579	18, 133
	(%)	100%	41%	54%	5%



平成 28 年

		合計	県内	県外	海外	不明
Meeting	人数	31, 313	15, 549	14, 509	999	256
Meering	(%)	7%	50%	46%	3%	1%
Incentive	人数	51, 542	582	43, 033	7, 746	181
Incentive	(%)	12%	1%	83%	15%	0%
Convention	人数	66, 795	15, 724	41, 543	4, 960	4, 568
Convention	(%)	15%	24%	62%	7%	7%
Exhibition	人数	287, 662	124, 318	47, 009	8, 942	107, 393
Event	(%)	66%	43%	16%	3%	37%
合計	人数	437, 312	156, 173	146, 094	22, 647	112, 398
TAC	(%)	100%	36%	33%	5%	26%



※Exhibition, Event は沖縄国際映画祭や世界のウチナーンチュ大会など、 数万人規模で参加者があるイベントの影響で突出している。

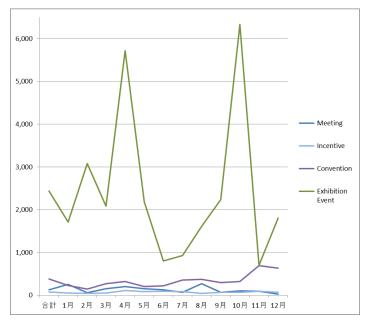
#### (9) 月別参加者数

数千人から数万人の参加者を集める特定イベントの影響で突出する月があるが、参加者数は開催件数と概ね同じピークを描いており、一般観光の繁忙期(7~9月)は少なく、開催ピーク期のうち4月、10月~11月に参加者が多い。

ただし、一般観光の繁忙期ながら8月は催事1件あたりの参加者数が多く、大規模な催事が多いことがうかがえる。

図表 16. 催事 1 件あたり参加者数平均(平成 28 年)

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Meeting	131	255	62	157	203	150	128	67	274	69	105	93	23
Incentive	81	55	43	51	111	84	94	90	43	67	73	94	70
Convention	378	226	148	274	320	200	225	356	372	299	319	692	630
Exhibition Event	2,438	1,717	3,082	2,088	5,719	2,183	805	925	1,614	2,234	6,334	699	1,802
合計	372	434	213	354	796	268	174	274	352	383	501	264	437

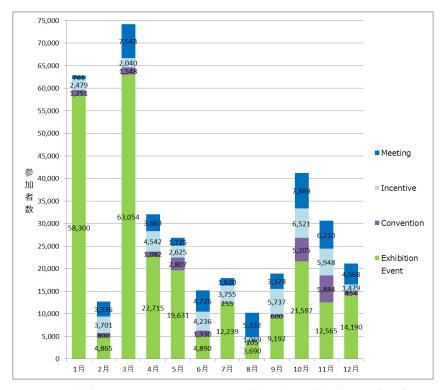


※前年は3月に開催された沖縄国際映画祭(県外、海外合わせて約6万人)が4月に開催され、 また10月は第6回世界のウチナーンチュ大会(県外、海外合わせて約5万2000人)の開催があった ことから、催事1件あたりの参加者数平均を押し上げている。

図表 17. 月別参加者数 (平成 27・28 年)

平成 27 年

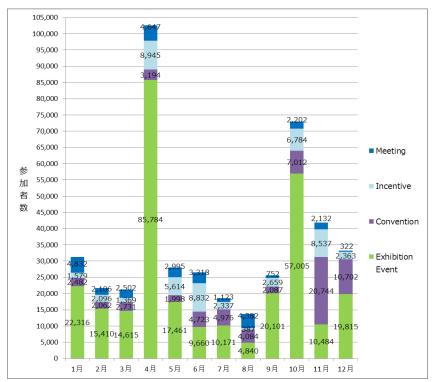
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Meeting	人数	50, 751	761	3, 336	7, 543	3, 663	1, 725	4, 726	1, 620	5, 332	3, 378	7, 889	6, 210	4, 568
Meeting	(%)	14%	1%	7%	15%	7%	3%	9%	3%	11%	7%	16%	12%	9%
Incentive	人数	44, 132	2, 479	3, 701	2, 040	4, 542	2, 625	4, 236	3, 755	1, 069	5, 737	6, 521	5, 948	1, 479
Incentive	(%)	12%	6%	8%	5%	10%	6%	10%	9%	2%	13%	15%	13%	3%
Convention	人数	21, 721	1, 251	800	1, 548	1, 082	2, 807	1, 330	255	105	600	5, 205	5, 884	854
Convention	(%)	6%	6%	4%	7%	5%	13%	6%	1%	0%	3%	24%	27%	4%
Exhibition	人数	246, 928	58, 300	4, 865	63, 054	22, 715	19, 631	4, 890	12, 239	3, 690	9, 192	21, 597	12, 565	14, 190
Event	(%)	68%	24%	2%	26%	9%	8%	2%	5%	1%	4%	9%	5%	6%
合計	人数	363, 532	62, 791	12, 702	74, 185	32, 002	26, 788	15, 182	17, 869	10, 196	18, 907	41, 212	30, 607	21, 091
口引	(%)	100%	17%	3%	20%	9%	7%	4%	5%	3%	5%	11%	8%	6%



※1月は約4万人規模の県民向けイベント3月は沖縄国際映画祭(県外、海外合わせて約6万人)が開催されていることから参加者数が多い。

平成 28 年

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Meeting	人数	31, 313	4, 832	2, 106	2, 502	4, 647	2, 995	3, 318	1, 123	4, 382	752	2, 202	2, 132	322
Meeting	(%)	7%	15%	7%	8%	15%	10%	11%	4%	14%	2%	7%	7%	1%
Incontino	人数	51, 542	1, 579	2, 096	1, 369	8, 945	5, 614	8, 832	2, 337	387	2, 659	6, 784	8, 537	2, 363
Incentive	(%)	12%	3%	4%	3%	17%	11%	17%	5%	1%	5%	13%	17%	5%
Convention	人数	66, 795	2, 482	2, 062	2, 731	3, 194	1, 998	4, 723	4, 976	4, 084	2, 087	7, 012	20, 744	10, 702
Convention	(%)	15%	4%	3%	4%	5%	3%	7%	7%	6%	3%	10%	31%	16%
Exhibition	人数	287, 662	22, 316	15, 410	14, 615	85, 784	17, 461	9, 660	10, 171	4, 840	20, 101	57, 005	10, 484	19, 815
Event	(%)	66%	8%	5%	5%	30%	6%	3%	4%	2%	7%	20%	4%	7%
合計	人数	437, 312	31, 209	21, 674	21, 217	102, 570	28, 068	26, 533	18, 607	13, 693	25, 599	73, 003	41, 897	33, 202
	(%)	100%	7%	5%	5%	23%	6%	6%	4%	3%	6%	17%	10%	8%



※前年は3月に開催された沖縄国際映画祭(県外、海外合わせて約6万人)が4月に開催され、 また10月は第6回世界のウチナーンチュ大会(県外、海外合わせて約5万2000人)の開催があった ことから参加者数が多い。

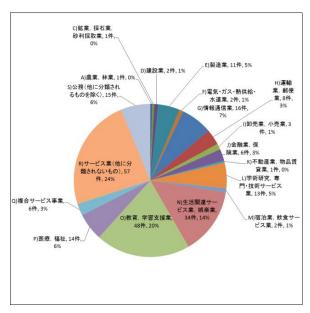
#### (10) 産業別開催件数

主催企業を産業別に見ると、Meeting と Incentive は「サービス業(他に分類されないもの)」が多いものの、さまざまな産業分野の企業が主催していることが分かる。Exhibition, Event は「生活関連サービス業、娯楽業」が大勢を占める。Convention の会議分野は、「芸術・文化・教育」と「医学」が大きな割合を占め、「産業」「科学・技術・自然」が続いている。

図表 18. 産業別開催件数

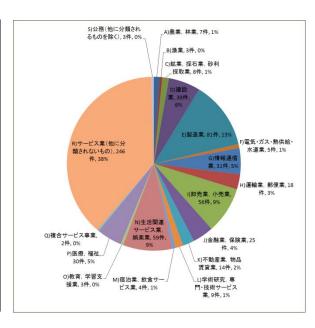
#### Meeting

<u></u>	
主催企業産業分類名	件数
A) 農業,林業	1
B) 漁業	0
C)鉱業,採石業,砂利採取業	1
D)建設業	2
E) 製造業	11
F) 電気・ガス・熱供給・水道業	2
G)情報通信業	16
H)運輸業,郵便業	8
I)卸売業,小売業	3
J) 金融業,保険業	6
K) 不動産業,物品賃貸業	1
L) 学術研究,専門・技術サービス業	13
M)宿泊業,飲食サービス業	2
N) 生活関連サービス業、娯楽業	34
0)教育,学習支援業	48
P) 医療,福祉	14
Q) 複合サービス事業	6
R)サービス業 (他に分類されないもの)	57
S)公務(他に分類されるものを除く)	15
	240



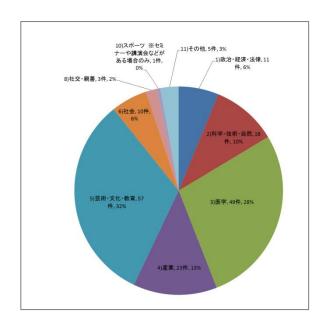
#### Incentive

主催企業産業分類名	件数
A) 農業,林業	7
B) 漁業	3
C) 鉱業, 採石業, 砂利採取業	8
D) 建設業	38
E) 製造業	81
F) 電気・ガス・熱供給・水道業	5
G) 情報通信業	31
H) 運輸業,郵便業	18
I) 卸売業, 小売業	56
J) 金融業,保険業	25
K) 不動産業,物品賃貸業	14
L) 学術研究、専門・技術サービス業	9
M) 宿泊業, 飲食サービス業	4
N) 生活関連サービス業、娯楽業	59
0) 教育,学習支援業	3
P) 医療, 福祉	30
Q) 複合サービス事業	2
R)サービス業 (他に分類されないもの)	246
S)公務(他に分類されるものを除く)	3
	642



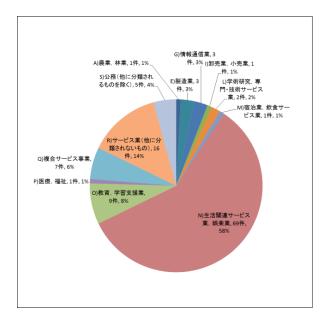
## ${\tt Convention}$

会議分野名	件数
1) 政治・経済・法律	11
2) 科学・技術・自然	18
3) 医学	49
4) 産業	23
5) 芸術・文化・教育	57
6) 社会	10
7) 運輸・観光	0
8) 社交・親善	3
9) 宗教	0
10)スポーツ ※セミナーや講演会などがある場合	1
11) その他	5
	177



## Exhibition, Event

主催企業産業分類名	件数
A) 農業,林業	1
B) 漁業	0
C) 鉱業, 採石業, 砂利採取業	0
D) 建設業	0
E) 製造業	3
F) 電気・ガス・熱供給・水道業	0
G) 情報通信業	3
H) 運輸業,郵便業	0
I) 卸売業,小売業	1
J) 金融業,保険業	0
K) 不動産業,物品賃貸業	0
L) 学術研究、専門・技術サービス業	2
M)宿泊業, 飲食サービス業	1
N) 生活関連サービス業、娯楽業	69
0)教育,学習支援業	9
P) 医療,福祉	1
Q) 複合サービス事業	7
R)サービス業 (他に分類されないもの)	16
S) 公務 (他に分類されるものを除く)	5
	118



# 2. 参考資料

# 2.1 開催実態調査 調査票

	沖縄県MICE開催実態調査票		(開催実績)		
	平成28年分 (調查対象期間:平成28年1月1日~平成28年12月31日)	平成28年分 8年1月1日~平成28 <sup>4</sup>	F12月31日)		
成長著しいアジア地域や国内のMICE開催需要を沖縄に取り込み、本具のさらなるMICE振興を図るため、調査へのご協力何卒よろしくお願いいたします。 <b>TEL</b>	▷沖縄に取り込み、本県のさらなるMI	[CE振興を図るため、	調査へのご協力何卒よろしくま TEL	<b>ら願いいたします。</b>	
企業/ 		部署/ 役職	FAX E-mail		
Q1 : 平成28年1月1日~平成28年12月31日において、MICEを受け入れましたか? □あり □なし	おいて、MICEを受け入れましたか?				
※「あり」とご回答の場合:Q2へお進みください。口 ※「なし」とご回答の場合:本調査は以上にて終了となります。ご協力ありがとうございます。本様式をご提出いただきました後、沖縄コングレから改めてご連絡いたします。口	ハ。□ 終了となります。ご協力ありがとうございます	「。本様式をご提出いた	ごきました後、沖縄コングレから改め	かてご連絡いたします。□	
Q2 : MICE関連の部署・ご担当者はいらっしゃいますか? □あり □なし ※「あり」とご回答の場合:□ 「部	<b>が</b> ? 「部署名」	「ご役職名」	招	「ご担当人数」	4d
Q3 : MICEの受け入れ開始時期ときっかけ・理由をご記入ください。         受け入れ開始時期 : 平成         受け入れのきっかけ・理由(任意回答)	ご記入ください。 年	月			
※本調査票は、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューローのHPより ダウンローがド可能です。 → http://mice.okinawastory.jp/ ※県外または海外から10名以上の参加者がいる催事をMICEとする。 ※MICEのカテゴリー区別の詳細については、ガイドラインをご参照(ださい。	縄観光コンベンションビューローのHPより ttp://mice.okinawastory.jp/ )参加者がいる催事をMICEとする。 ついては、ガイドラインをご参照ください。		<b>返信先:株式会社沖縄コングレ</b> FAX# 098-869-4252 FAX送信枚数 <u>合計</u> 又は E-mail mice-researd	<b>を杜沖縄コングレ</b> 869-4252 <u>合計 枚</u> mice-research2016@okicongre.jp	
			1	・様式 1 – 2 へお進みください。	

#### 海外参加者の内訳 東南 アジア ⇒ 様式2-1へお進みください。 2 0 7 お手数ではございますが全ての様式に、企業/団体名、ご担当者名をご記入ください。 田韓 国山 10 0 10 ※FAXIこてご提出される際、用紙がバラバラになる可能性がございますので、 0 $^{\circ}$ 加減 20 0 0 参加国数 Μ m 2 200 参加 県内、県外、海外、者合 150 200 10 20 0 400 150 20 20 20 90 ○○に関する専門家が全国から集結し、研 ○○会社における優秀社員を表彰するため ○○について研究者を招き講演してもらう。 (調查対象期間:平成28年1月1日~平成28年12月31日) (開催実績) 概要 http://mice.okinawastory.jp/ ※1都道府県の記載が難しい場合は、エリアを記載ください。(例:関東エリア、関西エリアなど)わからない場合は、「不明」とご記入ください。 の報奨旅行イベント 究発表をおこなう。 沖縄県MICE開催実態調査票 平成28年3 月2日 平成28年1 月5日 平成28年2 開催期間 (終わり) 月1日 平成28年分 Q:過去1年間(平成28年1月1日~平成28年12月31日)における、MICEの受け入れ実績をご記入ください。 ※県外または海外から10名以上の参加者がいる催事を対象とする。(詳しくは別添のガイドラインをご参照ください。) ・催事名称が分からない場合は、業種も人(は分野をご記入ください。(別添のガイドラインをご参照ください。) ・催事名称や主催者名は可能な限りご記入ください。なお、**個別の催事名・団体情報は一切、公表いたしません。** 平成28年1 月1日 平成28年2 月1日 平成28年3 開催期間 月1日 (始份) 1 (例:県内在住の方は県内、県外在住の方は県外、海外在住(邦人を含む)は海外。)・参加国数には日本を含まないでください。例)日中韓会議の場合、参加国数は2か国 -6/AOOO 000館 000館 <del></del> 公場 ※電子データ版の調査票については、次のURLよりダウンロードしてください。 ・記入スペースが足りない場合は本様式をシート毎コピーしてご利用ください。 主催会社(支 店)の所在地 ご担当者名 受け入れ実績がない場合は、そのまま様式2-1へお進みください。 参加者は、出身地間わず参加時の在住場所により振り分けてください。 東京都 関西地区 紫 .. % ○○シンポジウム実行 委員会 ○○大学 主催者 ○○会社 ○会社 優秀社 ○○シンポジウム 員表彰旅行 ○○学会 催事名称 C (Convention, Conference) 企業/団体名 I (Incentive M (Meeting) 催事種別 Travel)

2

0

4

#### 2.2 ガイドライン

# 「沖縄県 MICE 開催実態調査」ガイドライン

# (平成28年分調査)

# M ・I ・ C ・ E 区分について

※県外または海外から 10 名以上の参加者がいる催事をMICEとする。

## **M** (Meeting)

企業・団体等が主催する会議、研修、セミナー等

※ただし 50 名以下の「ワークショップ」や「研修会会合」などについては、「M」に分類する。

例:○○ブロック支部会議、○○会経営者総会、○○者向けの○○セミナー、グループミーティング

#### I (Incentive Travel)

企業等の報奨旅行、研修旅行、社員慰労旅行、招待旅行等

※修学旅行は除く

※インセンティブツアー主催企業の業種については、2ページ目の表1から一番近いと思われるものを選択ください。

# **C** (Convention, Conference)

協会・学会・国内(国際)機関・団体等が主催する国際会議、学術会議、学会、研究会・報告会、大会、講習会、セミナー、シンポジウム、ワークショップ等

※主催者は、アカデミック色・公共色が強い

※ただし 50 名以下の「ワークショップ」や「研究会会合」などについては、「M」に分類する。

例: 〇〇年次会議、 〇〇学会第 60 回大会、〇〇セミナー i n沖縄等、

※開催された会議の分野については、2ページ目の表2から一番近いと思われるものを選択ください。

# **E** (Event, Exhibition)

展示会、見本市、商談会、イベント

例:国際〇〇展示会、〇〇ライブ、企業就職説明会、〇〇物産展、〇〇フェア、〇〇音楽祭 対象外:入学式、卒業式、採用試験、スポーツイベント等

【表1】I (Incentive Travel) 主催企業産業分類一覧 (日本標準産業分類に基づく)

A)	農業,林業
B)	漁業
C)	鉱業,採石業,砂利採取業
D)	建設業
E)	製造業
F)	電気・ガス・熱供給・水道業
G)	情報通信業
H)	運輸業, 郵便業
I)	卸売業, 小売業
J)	金融業, 保険業
K)	不動産業,物品賃貸業
L)	学術研究,専門・技術サービス業
M)	宿泊業,飲食サービス業
N)	生活関連サービス業,娯楽業
0)	教育, 学習支援業
P)	医療, 福祉
Q)	複合サービス事業
R)	サービス業(他に分類されないもの)
S)	公務(他に分類されるものを除く)

# 【表 2】C (Convention、Conference) 会議分野一覧 (JNTO 国際会議統計に基づく)

1)	政治•経済•法律
2)	科学•技術•自然
3)	医学
4)	産業
5)	芸術・文化・教育
6)	社会
7)	運輸・観光
8)	社交·親善
9)	宗教
10)	スポーツ ※セミナーや講演会などがある場合のみ
11)	その他